

【2022年2月分】

大使館からのお知らせ

【安全情報2月分】 当地報道より、殺人、強盗事件や自然災害など、2月に報じられた皆様の安全に係わる情報の概要をお知らせしています。

●サンホセ県

「23歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

2月10日午後8時過ぎ、サンホセ市で、23歳の男性がバイクに乗った男2人組に銃で撃たれて殺された。

「37歳の男性、けんかで死亡」(殺人事件)

2月18日午後8時40分、サンホセ市内でけんかがあり、37歳のニカラグア人男性が死亡した。加害者は逃走している。

「20歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

2月19日午後8時46分、アセリ市のサッカー場前でけんかがあり、20歳の男性が銃で撃たれて死亡した。また、18歳の男性も銃弾を受けてけがを負った。

「56歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

2月20日午後9時、ゴイコエチエア市で56歳の男性が射殺された。被害者には盗難未遂の前科があり、また息子には詐欺等の前科があるという。

「47歳の男性、遺体で発見」(殺人事件)

2月23日夜、サンホセ市の住宅地に放置されていた車のトランクから、47歳の男性が遺体で発見

された。この車は盗難車で、持ち主が車が発見されたという連絡を受けて現場に駆け付けたところ、異臭がしたため警察に通報した。被害者には前科があり、報復による殺人事件と見て捜査が進められている。

「35歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

2月26日午後3時頃、ティバス市で35歳の男性が銃で撃たれて殺された。容疑者2人の男(43歳、30歳)は、車を強奪して逃走したが、間もなく警察に逮捕された。麻薬絡みの殺人事件と見られている。

「27歳の男性と22歳の女性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

2月27日未明、サンホセ市にあるバーの前で複数の男女が話をしていたところ、通りかかった車から男が降車し、グループに向けて発砲した。バーの前にいた27歳の男性と22歳の女性に銃弾が当たり死亡した。

●リモン県

「男性の遺体、川で発見」(殺人事件)

2月13日、バタン市の川で男性が遺体で発見された。被害者は両手が縛られており、頭部には刃物で切られた傷が見られたという。

「63歳の男性、銃で撃たれてけが」(銃撃事件)

2月16日、ポコシ市で、63歳の男性が恋人の女性を車に乗せて運転していたところ、バイクに乗った男2人に銃で撃たれてけがをした。女性は無傷だった。

「34歳と26歳の兄妹、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

2月17日、リモン市のレストランで昼食を取り、レストランから出て車に乗ろうとした34歳と26歳の兄妹が、別の車に乗っていた犯人から銃で撃たれて殺された。

「24歳の理髪師、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

2月17日午後7時40分、マティナ市の道路で、24歳の理髪師がバイクに乗った男2人組に銃で撃たれて殺された。

「農場から男性の腐乱死体を発見」(殺人事件)

2月19日午前6時、ポコシ市の農場で男性の腐乱死体が発見された。

「2歳の女儿と男性、銃で撃たれてけが」(強盗事件)

2月19日午後8時20分、マティナ市のスーパーマーケットが強盗2人に襲われた。犯人が店を出る際に店内にいた者と銃の撃ち合いになり、店内にいた2歳の女儿と大人の男性に銃弾が当たりけがをした。被害者2人は店主の家族だという。

「22歳の女性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

2月21日午前4時、バタン市の人気のない道路で、22歳の女性が銃で撃たれて殺された。被害者の父親はアベリノ・エスキベル元国会議員。昨年12月に被害者の女性は、麻薬密売と殺人事件に関与するグループのメンバーとして検察に起訴前予防拘禁を要求されたが認められなかった。

「66歳の男性、刺殺遺体で発見」(殺人事件)

2月22日朝、ポコシ市の住宅で、66歳の男性が刺殺遺体で発見された。被害者は煙草を道で売り歩く仕事をしていた。

「30歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

2月25日午後11時、ポコシ市のバーに複数の男がやって来て、30歳の男性を射殺した。バーの中にいた客たちが犯人に向けて発砲したところ、犯人の1人に銃弾が当たった模様。警察は、事件後間もなく銃で撃たれたと病院を訪れた男を取り調べている。

「24歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

2月25日午後6時、リモン市の理髪店で、24歳のニカラグア人男性が銃で撃たれて殺された。

「30歳の男性、遺体で発見」(殺人事件)

2月27日午後5時頃、ポコシ市で、崖に車が落ち、運転していた30歳の男性が遺体で発見された。被害者には少なくとも銃で5発撃たれた跡があった

●プンタレナス県

「20歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

2月6日午前3時20分、コレドーレス市で、20歳の男性が銃で何発も撃たれて殺された。被害者の父親は、殺人未遂、強盗等の罪で服役中だという。

「警察、ボートからマリファナを発見」(麻薬密輸事件)

2月10日、オサ市から約130キロ沖の太平洋南部で、1,680キロのマリファナを積んで移動中の高速ボートが警察に発見され、乗っていたコスタリカ人及びニカラグア人(いずれも27歳)が逮捕さ

れた。

「14歳の少年、遺体で発見される」(殺人事件)

2月12日未明、ブエノスアイレス市の道路で、14歳の男性が殴殺遺体で発見された。同日午後、被害者の少年とけんかになったとして警察に届け出た者がおり、この男が容疑者と見られている。

「51歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

2月25日夕方、ブエノスアイレス市の自宅付近で農作業をしていた51歳の男性が、茂みから飛び出してきた男に銃で撃たれて殺された。

●アラフエラ県

「25歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

2月8日、サンカルロス市の住宅で、25歳の男性が複数の男に銃で撃たれて殺された。被害者は2016年にリモン県ポコシ市で麻薬密売グループの一員として逮捕されたが、その後、罪を認め服役を終えた後に出所したところだった。

「麻薬密輸グループのリーダー、逮捕される」(麻薬密輸事件)

2月11日、アメリカで指名手配中のパナマ人男性42歳(通称:チョロチョリージョ)が、グレシア市で逮捕された。この男はパナマで複数の小規模麻薬密輸グループを取り仕切っており、昨年4月以降コスタリカに身を隠しながら、パナマでの麻薬密売に関する指示を出していた模様。この男が率いるグループは、パナマで一番凶悪なグループとされ、少なくとも70件の殺人事件に関与している。なお、このグループは麻薬をコロンビアから仕入れ、アメリカに送っていた。

「29歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

2月11日午前10時半、29歳のジャマイカ人男性が、アテナス市の自宅に戻ったところ、近くに停車していた車内で待ち伏せしていた男2人に銃で撃たれて殺された。

「27歳の男性、刺殺遺体で発見」(殺人事件)

2月11日、サルチ市の道路で、27歳の男性が刺殺遺体で発見された。被害者はシェアハウスに住んでいたが、同じシェアハウスの住民と口論していたのが目撃されている。口論していた相手の行方は不明。

「2歳の男児、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

2月13日午後11時13分、アテナス市の国道27号線で、走行中の車が別の車から発砲され、車内

にいた2歳の男児が死亡し、34歳の父親及び26歳の母親も銃弾が当たってけがをした。後部座席には45歳の女性、7歳の女兒、3歳の男児もいたが無事だった。警察は報復目的の犯行と見ている。被害者の男性は、2020年2月にも乗っていた車が銃で撃たれたっており、本人は無事だったが、同乗していた同棲相手の女性の甥（19歳）は銃弾を受けて死亡している。

「36歳の男性、刃物で刺されて死亡」(殺人事件)

2月19日午後、アラフエラ市の刑務所内でけんかがあり、36歳の男性が刃物で刺されて殺された。被害者は、2013年にウミガメ保護活動をしていた男性を殺した罪で服役中だった。

「33歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

2月28日午後10時頃、サンラモン市の商店に覆面をした3人の男が強盗目的で押し入った。33歳の経営者が抵抗したため、銃で撃たれて殺された。

●エレディア県

「23歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

2月19日午前10時40分、サラピキ市の小学校前で、23歳の男性が銃で撃たれて殺された。複数の犯人が学校の前で待ち構えており、バイクに乗っていた被害者がスピードを落としたところを銃で撃って殺害したもの。

●グアナカステ県

「26歳と39歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

2月21日午後8時、サンタクルス市のショッピングセンター前で、バイクに乗った2人組が男性2人（26歳と39歳）を射殺して逃走した。警察は、バイクの特徴や犯行手口等から、最近同地域付近で活動する殺し屋グループの犯行だと見ている。犯行に使われたと見られるバイクの付近で、銃を持っていた5人が容疑者として逮捕された。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆
TEL : (506) 2232-1255
FAX : (506) 2231-3140
E-mail : japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)
または yasuihiro.saito@mofa.go.jp (齋藤) まで